

令和4年7月14日

報道機関各位

吉川市政策室主幹

ウクライナ避難民に対する生活支援等に関する協定を締結しました

7月13日、ウクライナ情勢に伴い避難を余儀なくされたウクライナ避難民への人道支援として、市と吉川市国際友好協会は、今後市内に避難民を受け入れた際の生活支援等に関する協定を締結しました。

概要

目的 市と吉川市国際友好協会が相互に緊密な連携を図り、協力してウクライナ避難民に対し、人道支援を行う。

支援内容 生活物資等の調達支援、各種相談・手続き支援、地域交流支援、語学支援

必要経費 ふるさと納税による寄付金を活用し、予算の範囲において市が負担する。

吉川市国際友好協会 たつざわ ひでこ 立澤 秀子会長のコメント

吉川市国際友好協会は、現在、日本語教室や小中学校における日本語学習支援に携わっているほか、過去には住宅火災に遭った外国人住民に対し生活再建のための支援も行っていました。1日も早くウクライナに平和が訪れることを強く願いつつ、今後、市内にウクライナ避難民を受け入れることになった時には、これまでの経験を活かし、市と連携しながら避難民の方々に寄り添った支援を行っていきたいと思います。



左から吉川市国際友好協会石井副会長、立澤会長、中原市長

この件に関するお問合せ先

- お問合せ：市民生活部 市民参加推進課 ☎048・982・9458